

開催概要

全国小水力利用推進協議会は11月1日(水)、2日(木)の2日間にかけて、「東京都立産業貿易センター台東館」にて「第3回全国小水力発電大会 in 東京」を開催いたします。

本大会は、小水力発電のあらゆる関係者が一堂に会し、産官学民の垣根を越えて情報や課題を共有し、小水力発電のさらなる普及を図るものです。

当協議会では、小水力発電の開発には地域の主体性が重要と考え、開催地の自治体とともに、2010年から2014年まで、毎年1回の「全国小水力発電サミット」を開催してまいりました。

その後、「固定価格買い取り制度」が導入されたこともあり、今日に至るまで、事業性を前提とした小水力発電のこれまで以上の導入拡大が求められるようになり、事業主体が多様化したことから、さまざまな事業者が主体となるよう、「全国小水力発電サミット」から「全国小水力発電大会」へと名称を変えました。

「全国小水力発電大会」は、東京での開催と地方での開催を概ね交互に行うものとし、2015年には「第1回全国小水力発電大会 in 東京」を、2016年にはより地域性に重きを置いた「第2回全国小水力発電大会 in 金沢」を開催しました。

今年は開催地を再び東京とし、小水力発電の事業・政策面に焦点を当てた「第3回全国小水力発電大会 in 東京」を開催いたします。

本大会のテーマは、「地域事業としての小水力発電と政策動向」です。

第1日目は、経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部長の基調講演を皮切りに、チェコ・CINK社による、欧州における小水力開発と技術の動向に関する特別講演、続いて全国各地の事例報告を行います。

第2日目の7つの分科会では、課題や情報を共有し具体的なノウハウを取り上げながら、第1日目の議題を掘り下げます。

また、関連企業の情報交換、商談の場として、両日ともに同会場にて企業展を開催いたします。

開催日	2017年11月1日(水)・2日(木)
開催地	東京都(東京都立産業貿易センター台東館 4F ホール 東京都台東区花川戸 2-6-5)
主催	全国小水力利用推進協議会
後援	総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、 一般財団法人新エネルギー財団、一般社団法人ターボ機械協会
協賛	朝日機工株式会社、イームル工業株式会社、株式会社イノアック住環境、荏原商事株式会社、株式会社柿本商会、株式会社協和コンサルタンツ、株式会社クボタケミックス、株式会社栗本鐵工所、合同会社クールアイランド、株式会社ケネック、株式会社広洋技研、株式会社洸陽電機、国際航業株式会社、株式会社三英社製作所、JAG シーベル株式会社、一般社団法人小水力開発支援協会、株式会社新日本コンサルタント、積水化学工業株式会社、株式会社センシズ、株式会社セントラル・ニューテクノロジー、大日本プラスチック株式会社、田中水力株式会社、WWS-JAPAN 株式会社、東芝プラントシステム株式会社、東洋電機製造株式会社、日本アドックス株式会社、日本エンヂニヤ株式会社、日本小水力発電株式会社、能代電設工業株式会社、株式会社北陸精機、三井金属エンジニアリング株式会社、株式会社三井三池製作所、三峰川電力株式会社、株式会社明電舎、若築建設株式会社(五十音順)
参加費	3,000円(交流会参加費は別途7,500円)、企業展のみの入場は無料
事務局	全国小水力利用推進協議会 住所:〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 2-11-4 第三高橋ビル 8階 TEL:03-5980-7880 FAX:03-5980-7065